

芽室町立上美生小学校

令和8年9月30日

学校便り上美生 第6号

小教HPのQRコードです



自分で自分を育てる秋、主体性の花が開くとき

校長 三寺 康裕

朝晩の心地よい涼しさに、上美生の豊かな自然が秋の色を濃くしていくのを感じる季節となりました。30日間の夏季休業が明け、2学期がスタートしてから早いもので1ヶ月が経ちます。生活のリズムをすっかり取り戻した子どもたちは、爽やかな秋晴れのもと、日々の学習や活動に生き生きと取り組んでいます。保護者の皆様、地域の皆様には、今月も本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

振り返りますと、1学期の終わりに「主体的・積極的な時間の使い方」として、自分で時間をコントロールする楽しさや大切さをお伝えしました。そして2学期の始業式では、子どもたちに「何のために行うのかを理解し、自己目標をはっきりと掲げよう」と呼びかけました。この1ヶ月、夏休みに家庭や地域で培った「自分で決めて動く力」が、学校生活の随所で確実に発揮されている手応えを感じています。

先日は、本校の高学年で授業研究が行われました。そこでは、ただ席に座って話を聞く受動的な姿ではなく、自ら進んで課題を見つけ、仲間と熱心に意見を交わしながら主体的に学ぶ、子どもたちの確かな成長の姿がありました。1学期から夏休みにかけて蒔いた「主体性」の種が、今、それぞれの教室で「自分で自分を育てる力」として確かな芽となり、すくすくと育ちつつあります。今年度は、10月31日（土）に本校の体育館にて学習発表会を予定しております。日頃の学びで望ましい成長を遂げている子どもたちの実際の姿を、ご家族の皆様のみなならず、地域の方々をはじめ、たくさんの皆様にご覧いただくべく準備を進めています。ぜひ今からご予約いただき、当日は温かい声援を送っていただければ幸いです。

子どもたちのこの輝かしい姿を支えているのは、教職員の熱意でもあります。去る9月11日には、芽室西中学校を会場に「芽室町教育研究大会」が開催されました。町内の先生方が一堂に会し、指導力向上に向けて熱心に協議する中で、本校の教職員も「子どもの学びをどう深めるか」という研修意欲を具体的な行動として共有し、大いに刺激を受けて戻ってまいりました。「全ての教職員で全ての児童を成長させる」という全校体制、そして小中9年間のシームレスな育ちを見据えた私たちの「作戦」は、日々着実にアップデートされています。

これから迎える10月は、まさに「実りの秋」本番です。子どもたちが自ら掲げた「自己目標」に向かって、自分で方法を考え、時には軌道修正しながら歩みを進められるよう、今後とも学校と家庭、地域が手を取り合い、温かく励まし、その成長を共に喜び合いたいと願っております。日増しに秋が深まり、季節の変わり目となりますので、ご家庭におかれましてもお子様の体調管理にご留意いただきながら、実り多き2学期を共に創り上げてまいりましょう。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

○よく学びよく考える子ども（知）⇒自主・創造 ○なかよくし助け合う子ども（徳）⇒友愛・協力
○進んで取り組みやりぬく子ども（体）⇒主体・根気 ○いつも明るく元気な子ども（情）⇒明朗・快活

10月の行事予定

- 1（木）先手あいさつ運動
読み聞かせ
- 5（月）職員会議
- 8（木）朝会（後期認証式）
- 13（火）英検 ESG（6年）
- 15（木）児童会総会
- 29（木）学習発表会総練習
- 31（土）学習発表会
- 2（月）振替休日
- 3（火）文化の日



児童会選挙

9月18日（金）は、後期児童会役員選挙でした。会長、副会長、書記の演説がありました。それぞれのスピーチから、よりよい学校を作っていこうという意気込みを感じました。ハキハキ堂々と演説する姿がとても素晴らしかったです。結果はどうであれ、立候補したこと自体が非常に立派だと思います。

明日から後期の活動が始まります。これまで通り、児童会を中心にみんなで力を合わせて上美生小学校を盛り上げていってほしいと思っています。

収穫・収穫祭

9月15日（火）に収穫し、9月25日（金）に収穫祭を行いました。心を込めて育てた作物をみんなで力を合わせて収穫しました。

各縦割り班で話し合いをして、カレーの具材を収穫したものの中から選び工夫して調理しました。自分たちで作ったカレーライスはとてもおいしく、みんなもりもりたべていました。環境部の方々には様々なことでご協力いただきありがとうございました。



学校農園の収穫



収穫祭



この度公務補として勤務していた、下鳥さんが都合により退職することになりましたのでご報告いたします。明日から、新しい公務補さんが勤務します。また改めてご紹介いたします。

退任によせて・・・

“たかが半年”否『されど半年』・・・私にとって、上美生小学校での勤務は、とても尊い日々でした。

日常業務の中でも、初めての作業や機械操作に目を白黒させながらの日々は、明らかに私の身体をこれでもかこれでもかと痛めつけました。しかし、作業中に聞こえてくる子ども達の声に励まされ、作業を終えると同時に目の前に広がる成果は、得も言われぬ達成感や充実感をもって、私の身体を癒やしてくれました。

子ども達をはじめ、上美生小学校に関わる皆さんには、あまりにも短いお付き合いになってしまったことをとても残念に思うとともに、申し訳ない思いでいっぱいです。紙上をもちまして、心からのお礼とお詫びを申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

公務補 下鳥 隆